

4ヶ月後

片思い中の  
女の子が  
他の男に  
少しずつ  
変えられて  
いくのを  
見守るのは  
大変な苦痛だ。

大学生になっても  
スミンへの未練を  
断ち切れていない僕。  
あの頃から時間が  
止まっている気分だ。

ジャ〜ン♡♡♡  
今日の  
オカズ♡♡♡

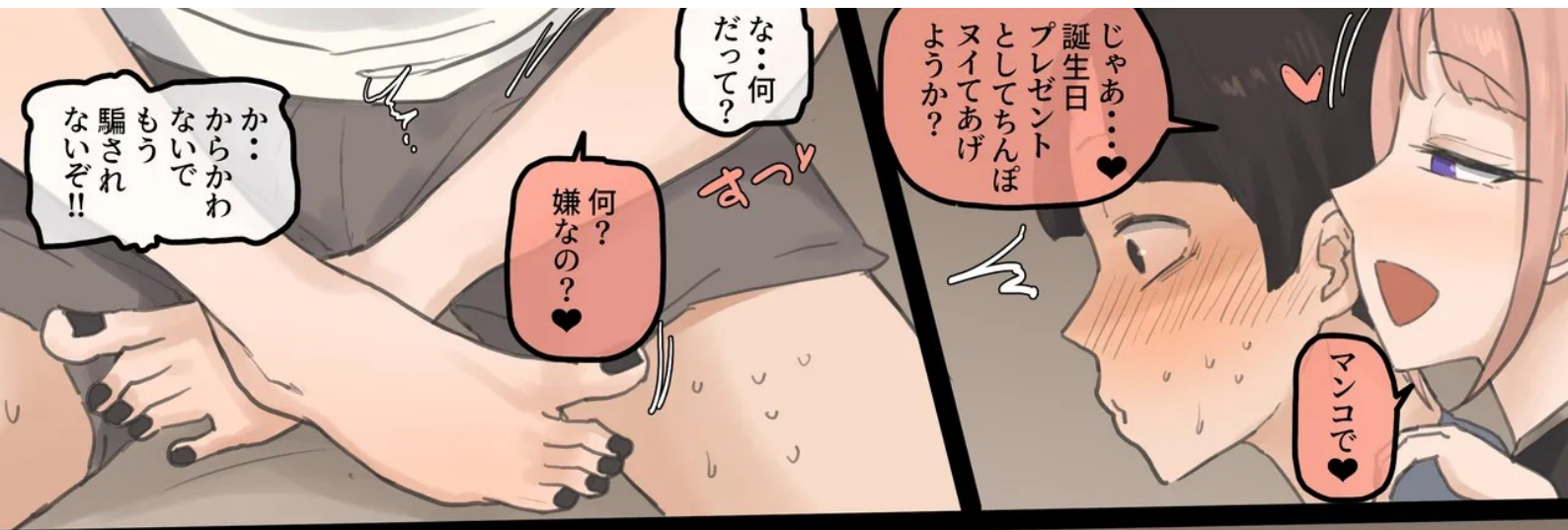
そんな僕の  
気持ちを知ってか  
知らずか  
スミンは  
今日も。

僕の  
知っている  
スミンから  
一歩一歩  
遠ざかって  
いく。

でも、まだ  
ハメ撮りとかを  
見せてこないのが  
幸いかも  
しれない。

画像を  
見ている  
だけでも  
十分頭が  
おかしく  
なりそう  
なのに、  
そんな物  
見たら。  
ああ、  
苦しい。





じゃあ...♡  
誕生日  
プレゼント  
としてちんぽ  
ヌイてあげ  
ようか？

マシロで♡

な...何  
だって？

何？  
嫌なの？♡

か：  
からかわ  
ないで  
もう  
騙され  
ないぞ!!



えへへ♡  
ノーパン  
準備完了♡

はあ...  
スミンの匂い  
いい匂いだ。



からかって  
ないよ？  
ウソンには  
内緒に  
すればいい  
でしょ♡

い...いや...  
と...というか  
ウソンと  
つ...付き  
合ってるのに  
こんなこと  
したら  
ダ...ダメ  
じゃない？

二人とも  
内緒にすれば  
関係ないん  
じゃない？

き...君は  
貞操観念が  
ゆるくなり  
すぎてるよ!!



こ...  
こいつ...  
何する  
つもり  
なんだ？

うーん：  
信じて  
なさそう  
だなあww  
わかった  
それじゃあ  
こうしようか

ちよつと  
パンツ  
脱いで  
ごらん

ドキ ドキ

くじを  
選んで！  
1番だったら  
オナホール  
2番だったら  
マンコ♥

運任せな  
方が罪悪感  
少なくなる  
でしょ？

誕生日  
プレゼントに  
オナホール  
用意したん  
だけど：

くじ  
選んだら  
オナニー  
手伝って  
あげる  
誕生日  
だからね♥

ドキ

ドキ

いっあ ~ ああ♡

わあ  
めっちゃ  
勃起  
したね：  
可愛い♥♥

さあ：  
早く♥♥

ドキ

こいつ。  
本当に僕を  
バカだと  
思ってるのか？

ドキ



どうせ  
2枚とも  
1番って  
書いて  
あるん  
だらう...?

え?

あ、  
2番だ：  
マンコ  
当選だね

横に  
なつて

うわあ!!

2

そんなに  
好きなの?

こ...これ  
これ、これ!!  
現実なのか??

はあ  
あ

あ

はあ...  
スミンの  
暖かいマンコで  
ちんぽ擦られ  
てる...

はあ...  
好き...  
これ...  
好き...

腰の動かし方...  
上手だ...  
あいつに  
教わったのか?

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ

ぐちゅ



挿れたいの?♥

ああ:  
女性の  
マンコって  
こんなに  
柔らかくて  
暖かいんだ:

ウソンのやつは  
このマンコを  
独占していた  
のか?

はああ:  
ま:待って!!  
い:1回だけ  
挿れさせて!!

あ、  
それは  
ダメ  
だよ:♥

はあ♥

ばちゅ

ばちゅ

ばちゅ

べろ♥

粗チンは  
マンコの  
入り口に  
擦られて  
ビュルビュル  
射精しちゃえ♥

あ、キタナク...  
これやべえ  
ダメ。

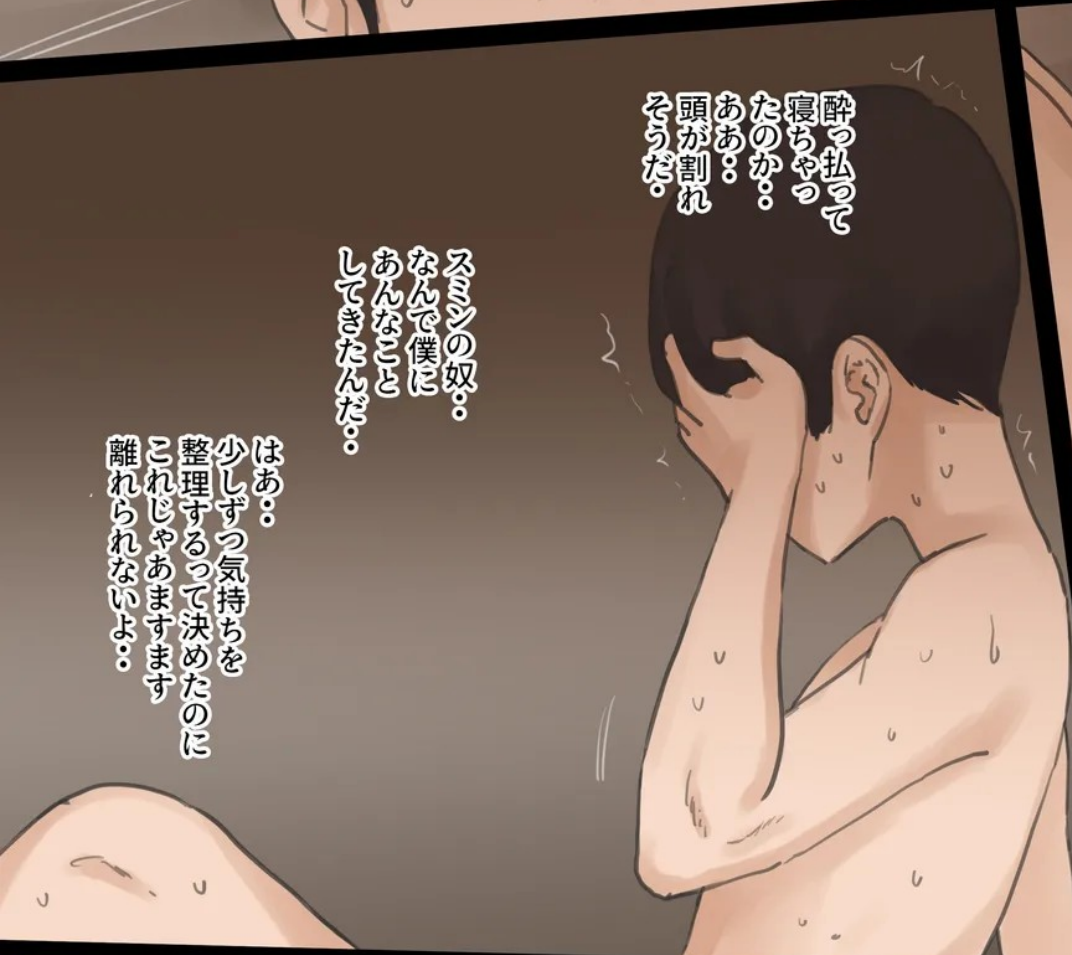
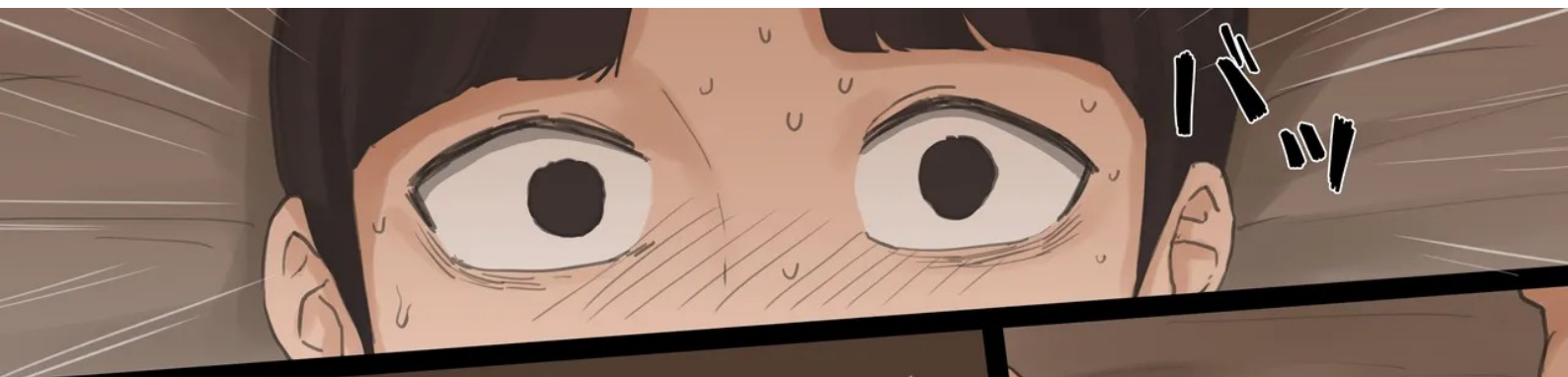
中は  
ウソン専用  
だから:♥

あ:  
待って!!  
やめて!!

ま:  
待って!!

ばちゅ

ばちゅ



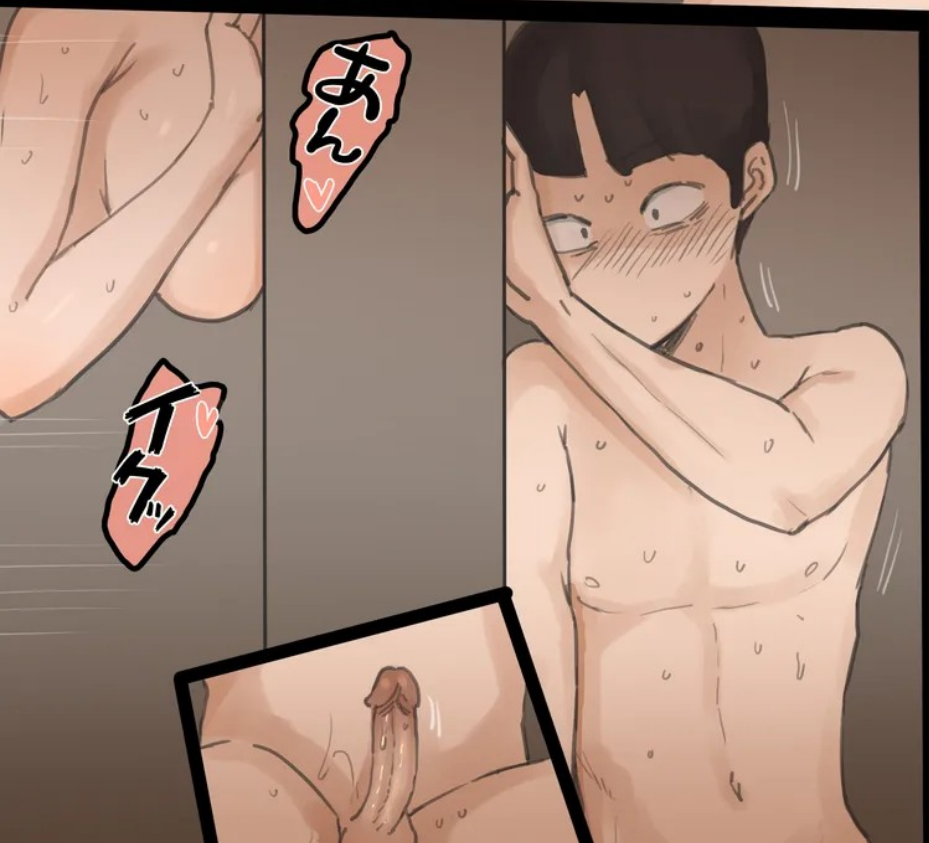
酔っ払って  
寝ちゃっ  
たのか。  
ああ。  
頭が割れ  
そうだ。

スミンの奴。  
なんで僕に  
あんなこと  
してきたんだ。

はあ。  
少しずつ気持ちを  
整理するって決めたのに  
これじゃあますます  
離れられないよ。

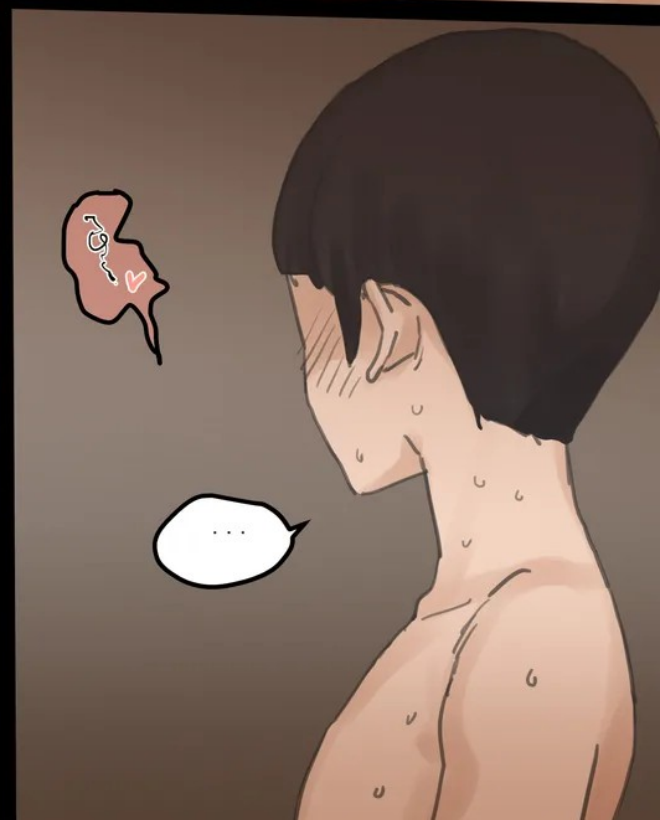


あれ：？  
どうなっ  
てるんだ？



あ  
ん

イ  
ッ



ん  
ん

...



わわわわわわわ

ハチ

マンコ  
きつく  
締めろ

そんな声  
出したら  
ハジユンが  
眠れない  
だろ？

さあ、壁に手つけ  
近くで聞かせてやれ  
敗北オナニー狂いの  
あいつのオカズに  
なつてやれ

ほち

スメンは  
今日もぎつと  
セックス漬け  
なんだろうな。



ぼくも  
したいよ。

ぼくも  
君とセックス  
したい!!

そういえば  
ウソンに内緒  
にしようって。  
言つてたよな？  
ということは  
僕にもチャンスを  
くれるって事か？

コ コ コ



なき

ちんぽ

あん

あん

お願い。



そうだよ。  
ウソンに内緒  
にするってことは  
僕にまだ気がある  
って事だよな？

はっ

お願い。  
一回でいいから  
柔らかくて  
暖かいマンコに  
挿れさせて。

びゅる

次の日-

スミンの本心を  
確認してみよう！

ピンポーン

ぞくっ

水曜日の午前10時。  
スミンは休み時間。  
ウソンは授業。  
絶好のチャンス！

ガチャッ

朝から  
どうしたの...?  
私たちが飯  
食べるけど  
一緒に食べる？

な...何だよ  
ウソンの奴  
授業休んだのか?  
セックスに浸かった  
みたいなエッチな  
匂いと安物の  
いちごフレージャーの  
タバコの匂い...  
最悪だ。

ふわっ

君と僕の間には...  
壁一枚しかないのに  
こんなにも違う世界に  
住んでいるなんて...

こんな状況でも...  
ウソンのちゃんぽを  
愛撫するんだね...

嫌なの？

昨夜の跡...  
ああ...クソ  
今日の所は  
出直すか...?

わ...  
わかった...  
一緒に  
食べよう



見向きもしていない  
ネットフリックスは  
ずっと前から  
つけっぱなしなのかな？

大音量の映画の音を  
突き抜けて部屋中に  
響いているなまめかしい  
喘ぎ声。  
ムカつくけど興奮する。

小学生の頃  
スミンと一緒に  
養豚場に行った  
ことがある。  
特に飼育室は  
衝撃的だった。

この部屋は：  
あの時の飼育室  
そっくりだ。  
妊娠のことなんて  
全く気にかけていない  
獣同士がひたすら  
セックスをするために  
存在する部屋。

君はいつも清潔を  
心掛けていたのに。  
どうしてこんなに  
変わってしまったの？

ハジユンは  
楽にしてて  
チキンを  
頼んだから  
もうすぐ  
来るよ

今後は有頂天に  
なってるこいつに  
秘密でスミンと  
デートするぞ。  
僕が絶対に  
スミンを元に  
戻すから。

あ：  
わかった。  
僕は映画でも  
見てるよ。

え??  
な：  
何が？

あ、そうだ  
ハジユン  
昨日は  
良かった  
だろ？

お前の  
オナニー  
手伝って  
あげたって  
スミンが  
言ってたけど

何だって？  
スミンのやつ!!  
秘密にするって  
言っただけや  
ないか!!!

ちよつと！  
なんで  
言っちゃうのよ：  
バカ！アホ！

黙って  
舌出して

あ…ごめん…実は  
ウソンが先に許可  
してくれたの  
あなたが傷つく  
と思ったから  
内緒のふりをしたの

ハジユンも  
特に怪し  
でなかったし、  
大丈夫かと…

もしかして  
怒った？

クッ…  
クッ…

あん

あ

君と僕だけの  
ものだっ  
いたずらも  
ウソンの命令  
通りにする  
だね？

はあ。  
こんな状況で  
勃起しちゃう  
のが苦しい

それは  
良かった…

あ  
あ

あ…あはは…  
いや…  
さ…最初から  
気づいてたよ…

はあ

あん

うっ  
くちゅ  
くちゅ  
くちゅ



はあ：認めたくないけど  
昨日は気絶するくらい  
気持ちよかった。  
スミンのモチモチ  
マンコの感触。  
はあ：クソ。  
ちんぽが爆発しそうだ

むしろ  
俺に感謝  
すべきだろ  
違うか？

まさか  
俺に隠れて  
スミンを  
口説こう  
としてたん  
じゃない  
よな？ww

スミン、君は  
気持ち  
良かった？  
答えて

はあ：あつ  
き：気持ち良く  
なかった...  
感じる前に  
ハジユンが  
イっちゃったから  
あつ♡

ほんとに？  
こうやって  
指2本でも  
イっちゃう  
早漏マンコ  
なのにな

スミンのやつ  
気持ちよく  
なかったなんて：  
ウソンの指だけで  
簡単に気持ちよさそうな  
声が漏れてるのに!!



わわわわわわ  
わわわわわわ  
わわわわわわ

クソ：  
こんなの我慢できないよ  
思ってたよりずっと  
刺激が強い：  
全身の血が下半身だけに  
集まっている感じだ：



チキンの  
料金まで  
支払わせる  
だなんて：

ああ：  
早く自分の部屋に  
帰りたいはずなのに：  
全く足が動かない：

ハジユン  
チキンが届いた  
みたいだ。  
支払っというて

わ：  
わかった：

はあ



いや。  
むしろ  
うま  
いっ  
たぞ。



おいしい？

まあ……そ  
うだね……

お前じゃ  
ないよ  
スミンに  
聞いたの

うっ……

バク  
バク



現実を見る。  
絶対にスミンは  
取り戻せない。  
この敗北感を  
胸に刻みながら……

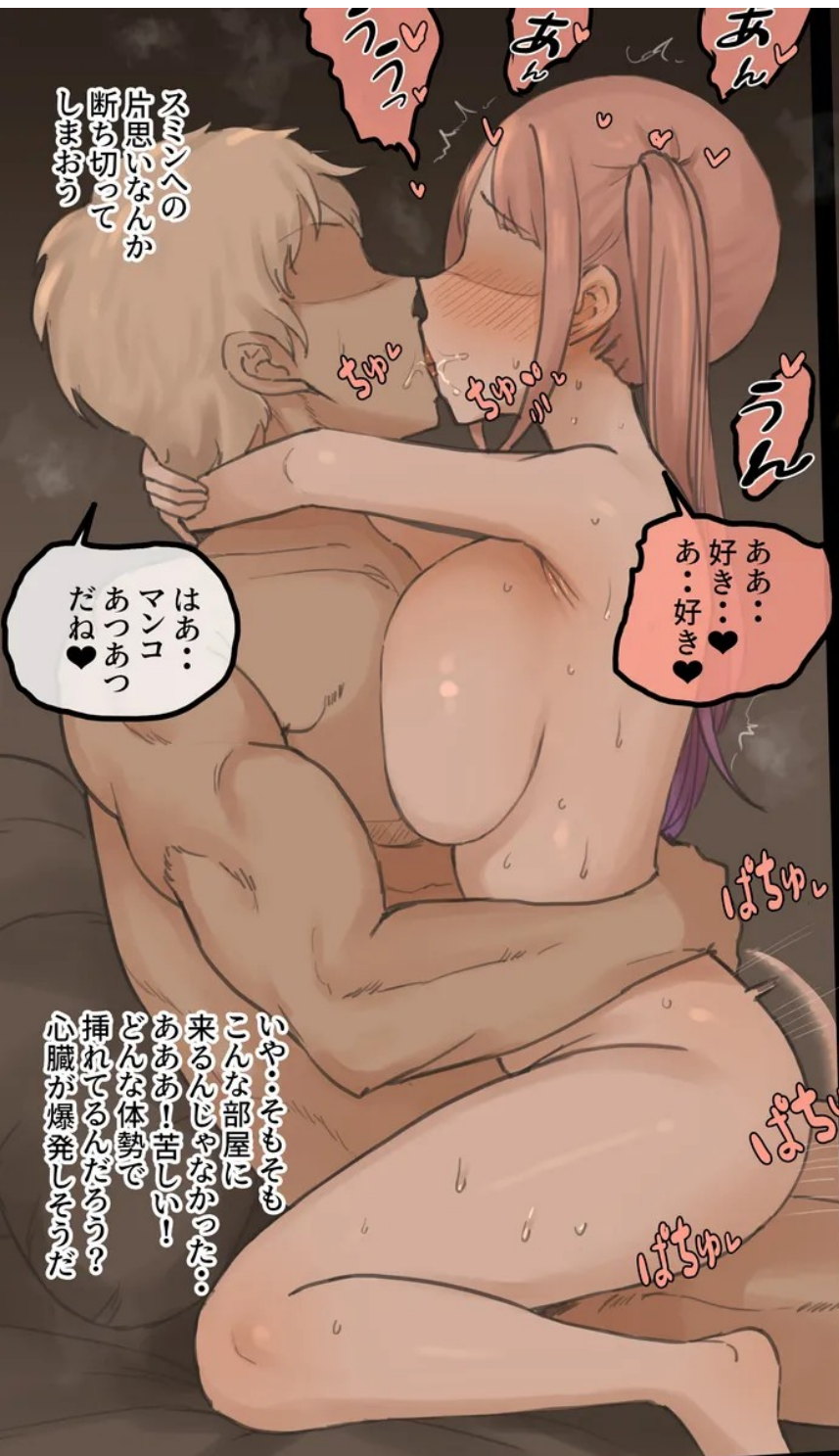
さて、そろそろ  
挿れようか、スミン  
ハジユンのやつも  
待ってるみたいだし

彼女すら  
できたことない  
ハジユンの  
ために喜んで  
オカズになつて  
やろう……

ああ……  
ディープ  
スロート……  
好きだわあ……

ドキ

ほおお



スミンへの  
片思いなんか  
断ち切って  
しまおう

はあ：  
マンコ  
あつあつ  
だね♡

いや・そもそも  
こんな部屋に  
来るんじゃないかった。  
あああ！苦しい！  
どんな体勢で  
挿れてるんだらう？  
心臓が爆発しそうだ

ああ：  
好き♡  
あ：  
好き♡

うん

ばちゅん

ばちゅん

ばちゅん



今度は  
本当に。

はあ

ああ  
ああ  
ああ  
あ



はう

ぐっ



オナニー  
しろって  
命令して  
いい？♡

ドキ

ドキ

ああ、好きに  
していいけど  
目障りだから  
隠れてしろって  
命令して

はは：な：  
何言ってるの！  
ぼ：僕のこと  
気にしないで！

あ

あ



ハジユンが  
辛そう  
だから：♡



おお

おお

おお  
おお  
おお  
おお  
おお  
おお  
おお

おお

ちゅっ

イッ  
ッ

あん

あ  
あ  
す  
ま  
い

イッ  
ッ



マンコ  
ちゃんと  
締めろ

わわわわわわわ おっおっお

ハチン びん

びん

はあ

はあ

はあ

イッパッ

がく  
がく

はあ。

何度も何度も  
スミシの顔を  
見てきたけど。  
こんな表情を見たの  
初めてだ。

ああ

はは、よく  
そんな  
ところに  
隠れて  
られるね

たっ



すうううっ

近くに  
来いよ  
見学しな

ああ、さつき  
イッたばかり  
なのに、  
もう、ちんぽを  
おねだりしてる！

僕が先に  
付き合っていたら、  
僕が君を喜ばせて  
いたはずなのに！

あ、おまえ!!!  
大切なスミシンの  
マンコにタバコの煙  
吹きかけるなよ!!!

スミンは  
早漏マンコ  
だから  
イカせるの  
クソ簡単だわ

亀頭の先っぽ  
ちよつと挿れて  
Gスポット  
叩いただけで  
息遣い死ぬほど  
荒くなってる  
じゃん

ははは  
ははは  
ははは

がうう

はは  
可愛いなあ  
じゃあ、  
この辺で  
授業終わり♡

もう我慢  
できない！  
あん♡

ちんぽ  
挿れて  
ください

挿れて！  
お願い！♡

あん

え？  
ちよつと  
待ってよ  
ハジュンに  
教育中  
でしょ

ははは

ここ：  
このポイント  
は9センチ  
ちんぽ  
じゃ絶対  
に届か  
ない場  
所だ  
から教  
えて  
やる  
必要  
ない  
よね

15年以上  
見守つて  
きた  
スミンの  
ことは  
ウソ  
ンのや  
つより  
はる  
かに  
よく  
知  
つて  
い  
る  
と  
思  
つて  
い  
た  
け  
ど

うわ：  
身体  
ブル  
ブル  
震  
えて  
る。  
見  
ろ  
よ。  
あ  
あ：  
め  
っ  
ち  
ゃ  
興  
奮  
す  
る

はあ：  
僕が死んでも  
知ることが  
できない  
ポイント：  
あいつは  
自分だけが  
知っている  
ポイント  
を見せび  
らかせて  
いるんだ

はあ：  
イキ  
そう  
だよ

マンコ  
ぎゅ  
って  
締  
めて  
子  
宮  
の  
中  
で  
い  
っ  
ぱ  
い  
イ  
ク  
か  
ら

そこが  
気持ち  
良  
い  
ん  
だ  
ね？  
う  
う  
っ  
僕  
も  
イ  
キ  
た  
い  
!!  
ス  
ミ  
ン  
の  
中  
で  
イ  
キ  
た  
い  
よ  
!!

ああ  
た  
う  
て  
る  
う  
う

あ  
あ  
ん

子  
宮  
ま  
で  
え  
あ  
あ  
ん

あ  
す  
き  
ち  
ん  
ぽ

あ  
あ  
ん

あ  
す  
き  
こ  
れ

あ  
あ  
ん  
イ  
ッ  
ッ

イ  
ッ  
ッ  
て  
え

は  
う  
ん

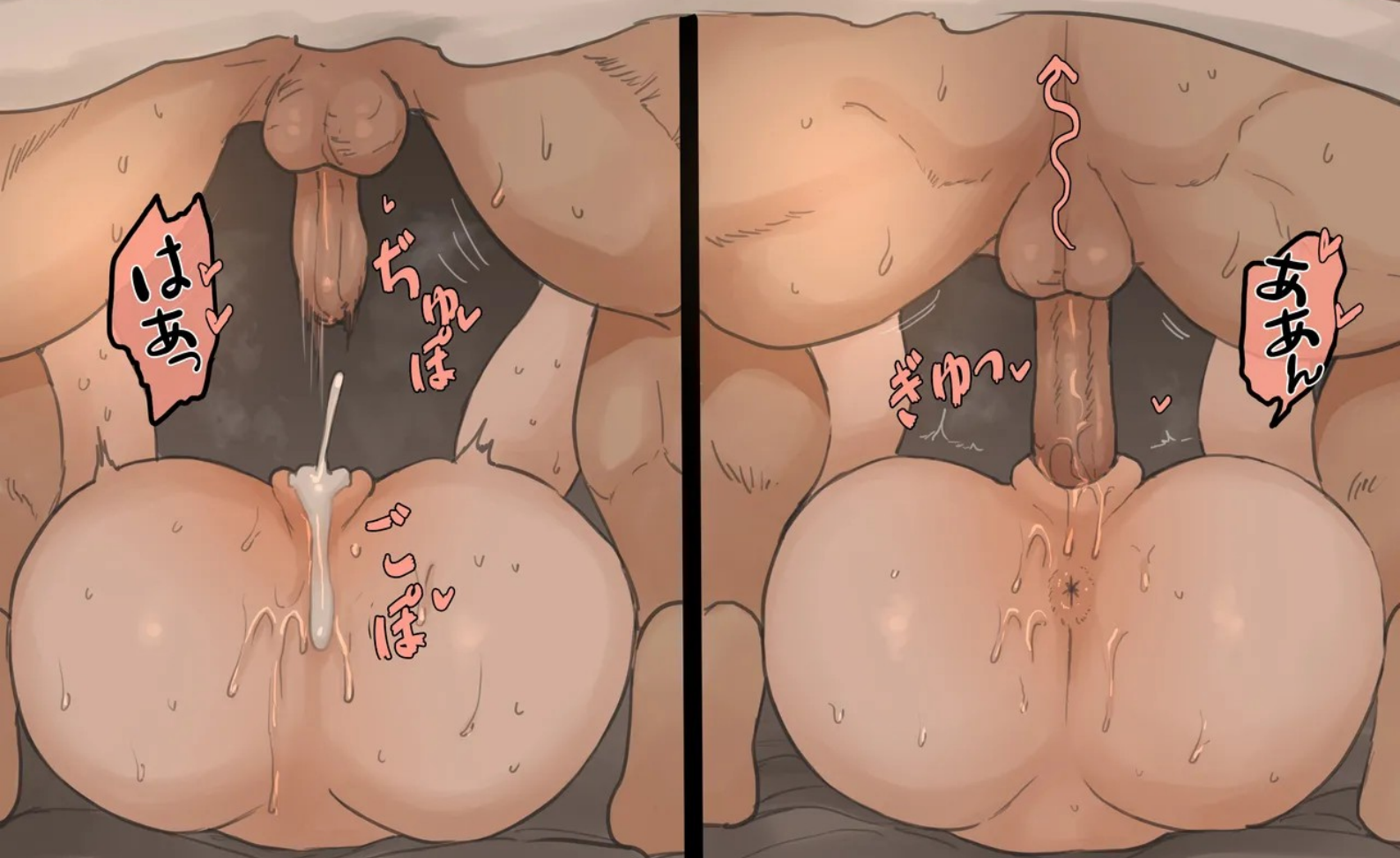
ち  
ゅ  
う

ぬ  
る  
ん

ガ  
ハ  
ハ  
ハ

び  
く  
ん

バ  
ン  
バ  
ン





敗北射精をした後  
僕は賢者タイムに  
入って、自分のことが  
ものすごく  
恥ずかしくなった

ちゅっ

ちゅっ  
ペロ

スミンがウソンの  
ちんぽに残った  
精液を吸い取ってる  
姿を見て：

突然と  
怒りと  
嫉妬の  
感情に  
襲われた  
僕は：

はあ：❤  
金玉の匂い  
好き：❤❤  
雄臭い❤❤

一瞬理性を  
無くして  
しまった  
らしく

？

ぼくの  
ちんぽも  
しゃぶって

ぼくの  
ちんぽも  
ヤリマン  
みたいに  
しゃぶれよ!!

あゝ

うん

うん

はあぁ♡

すううう

やっぱり  
あんなこと  
言わなきゃ  
なかったんだ。

♡♡♡♡♡

どうやら僕の  
大学生活は  
ひどくこじれて  
しまったみたいだ。